

## ICF シンポジウムの開催状況

### 第 1 回 生活機能分類の活用に向けて

～共通言語としての ICF の教育・普及を目指して～

平成 22 年 1 月 24 日（日）13：00～17：00

リバティホール（東京・明治大学リバティタワー）

主催：厚生労働省

講演概要：

新予防給付におけるアセスメント・ケアプラン作成の考え方

木村 隆次（一般社団法人日本介護支援専門員協会会長）

退院支援における ICF 評価の試み

藤田 伸輔（千葉大学医学部附属病院地域医療連携部准教授）

精神障害領域における ICF の活用に向けて

安西 信雄（国立精神・神経センター病院副院長）

ICF の活用「生きることの全体像」についての「共通言語」として

大川 弥生（国立長寿医療センター研究所生活機能賦活研究部部長）

パネルディスカッション：

座長： 大橋 謙策（日本社会事業大学学長/社会保障審議会統計分科  
会生活機能分類専門委員会委員長）

パネリスト：木村 隆次、藤田 伸輔、安西 信雄、大川 弥生（講演者 4 名）

指定討論者：真柄 彰（新潟医療福祉大学医療技術学部教授）

「保健医療福祉連携教育から見た ICF の利用状況」

島野 光正（郡山市医療介護病院保健福祉等事業推進室長）

「ソーシャルワーカーの視点と ICF」

### 第 2 回 生活機能分類の活用に向けて

～共通言語としての ICF の教育・普及を目指して～

平成 23 年 1 月 22 日（土）13：00～17：00

ニッショーホール（東京・日本消防会館）

主催：厚生労働省

講演概要：

ICF の基礎から活用まで一大規模障害者調査を例にとって一

大川 弥生（独立行政法人国立長寿医療研究センター生活機能賦活研究  
部部長）

専門職の卒前・卒後教育における ICF の活用

「ICFの活用に向けた提案」

～回復期リハビリテーション領域のソーシャルワーカーの現場から～

取出 涼子 (医療法人社団輝生会初台リハビリテーション病院教育  
研修局チーフ)

「精神障害者への支援とICF」

岩上 洋一 (特定非営利活動法人じりつ代表理事)

「保健医療福祉専門職の連携協働とその教育におけるICFの位置づけ」

～主としてリハビリテーション分野における実践から～

大嶋 伸雄 (首都大学東京健康福祉学部作業療法学科/大学院人間健  
康科学研究科教授)

### 第3回 生活機能分類の活用に向けて

～実用化に向けた課題と対策について～

平成24年12月13日(木) 13:00～17:00

みらいCANホール(東京・日本科学未来館)

主催:厚生労働省/日本診療情報管理学会

講演概要:

ICFの基本と医療面への活用

大川 弥生 (社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会委員長  
/独立行政法人国立長寿医療研究センター生活機能賦活研  
究部部長)

パネルディスカッション:

座長: 谷 伸悦 (厚生労働省大臣官房統計情報部企画課国際分類情  
報管理室長)

パネリスト: 野中 博 (社団法人東京都医師会長)

「全人的医療に向けてのICF活用と期待」

舟田 伸司 (社団法人日本介護福祉士会常任理事)

「介護の面からICFの活用を考える」

～医療機関と介護サービスとの連携を含めて～

高橋 勇二 (浜松市リハビリテーション病院副院長)

「診療情報管理の面からICF活用を考える」

大日方邦子 (株式会社電通パブリックリレーションズシニアコ  
ンサルタント)

「患者から医療への期待をICFから考える」

#### 第4回 生活機能分類の活用に向けて

～共通言語としてのICF普及の新時代を拓く～

平成27年3月8日(日) 13:30～16:30

上條講堂(東京・昭和大学旗の台キャンパス)

主催:厚生労働省/公益社団法人日本リハビリテーション医学会

基調講演:

System-wide Implementation of the ICF in Rehabilitation

Gerold Stucki (ICF コアセット編集者/ルツェルン大学健康科学健康  
政策学部長/教授)

講演概要:

ICF コアセット日本語版出版の今日的意義と普及への期待

～わが国のリハビリテーション分野におけるビジョン～

出江 紳一 (公益社団法人日本リハビリテーション医学会副理事長/  
東北大学大学院教授)

ICF コアセット日本語版翻訳チーム・リーダーの立場から

山田 深 (杏林大学リハビリテーション医学教室講師)

鼎談:

ICF コアセットが拓く ICF 普及・教育の未来

座長:出江 紳一 (公益社団法人日本リハビリテーション医学会副理事長/  
東北大学大学院教授)

近藤 和泉 (公益社団法人日本リハビリテーション医学会理事/独立行政法  
人国立長寿医療研究センター機能回復診療部長)

山田 深 (杏林大学リハビリテーション医学教室 講師)

大隈 秀信 (熊本託麻台リハビリテーション病院リハビリテーション部長)

(所属、肩書きは当時のもの)